No. 18 No. GAKUYUKAI 平成28年7月22日発行



P.1

●山内団長に聞く応援団の魅力!

P.2 七大戦特集

●七大戦とは?

●相撲部●フェンシング部

●七大戦スケジュール

●アマチュア無線部

●化学部

●文化部各部のイベント予定

●報道部って何?

●発見!おもしろ準加盟団体

### 山内団長に聞く応援団の魅力!



# 絆を大事に奮闘中

学友会応援団団長の山内義基です。4年前、先輩の背中にあ こがれて応援団に入部しました。今では総勢58人の部員をまと めながら、応援団の先頭に立って声を張り上げています。

私たちはアメフト部、ラクロス部など20の部活の大会での応援が主な活動。また、入学式やホームカミングデーなどの大学行

事、アーケードやショッピングモールなどの街のイベントで演舞を披露しています。団員はみんな仲良く、プ

ライベートでも卒業後でも付き合いがあるほど絆 は固いです。

私は応援団でいろいろな経験をし、人と人との輪を広げることもできました。大変なことも楽しいことも含めて企画や組織の運営を学べたり、応援を通じてほかの部活の方々とも交流ができたり……。応援のパフォーマンスで達成感を得るだけでなく、こうした多様な経験をしながら人間関係を築くことも部活に入る目的だと思います。

大学生はいろいろな選択肢があります。本当に 充実した大学生活を送ってほしいですね。



# 今回から、報道部が全ページを編集しています!



本学全ての学生・教職員が会員となり、サークル活動、大学祭、新入生歓迎行事、教職員スポーツ大会などに対する支援を行っています。

# 包大學



第55回七大戦マスコットキャラクタ

# 七大戦とは?

全国七大学総合体育大会(七大戦)とは旧七帝大が参加する体育大会のこと。今回で55回を数える歴史 ある大会だ。七大戦において本学は現在3連覇中である。今年度も総合優勝を果たせば七大戦史上初の 4連覇となり、期待がかかっている。

# 相撲部

学友会相撲部は七大戦に 向けて必死に練習に打ち込 んでいます。七大戦では4 連覇という成績を誇り、今 年も七大戦5連覇を狙って いる優勝候補です。

...........

相撲部は基礎基本を徹 底した練習を行っていま す。活動は2時間ほどの練 習を、週3回です。前半は準 備体操や股わり、下半身を 鍛えるための四股、すり足 という相撲の基礎となるト レーニングを、後半は試合 形式の練習をします。相撲 部は現在15人ほどで、その ほとんどは大学から相撲を はじめています。学年や体 格に関係なく相撲を楽しん でいます。



# 七大戦スケジュール

バトミントン(男女)	8/9~14
準硬式野球	8/10~12
硬式野球	8/11~13
バレーボール (男女)	8/15~19
ハンドボール	8/17~23
フェンシング	8/19~20
水球	8/20~21
馬術	8/20~21
ゴルフ	8/24~25
弓道(男女)	8/26~31
相撲	8/28
ソフトテニス (男女)	9/1~5
アーチェリー	9/2~6
卓球(男女)	9/3~7
ソフトボール	9/6~7
自動車	9/12、14
体操	9/16~18

#### ロフェンシング部

学友会フェンシング部の 部員は現在33人です。七大 戦、国公立戦などの試合に 向けて週4回練習していま す。みんな仲が良く、一人一 人が楽しんで活動していま す。先輩、後輩問わず、オー プンな雰囲気で互いの意見 を言い合っています。

000000000000

8月の七大戦、国公立戦 が年間を通して一番大きな 試合になります。優勝を目 指して日々練習に励んでい ます。悔いが残らないよう 精いっぱい試合していきた いです。

新入部員やマネージャー も随時募集しています。興 味がありましたらぜひ。





# 部活紹介

#### ロアマチュア無線部

現在、学友会アマチュア無線部の部員は9人です。日 頃は無線機を用いて遠くの局と交信をしています。大会 にも出場していて、制限時間の中でどれだけ多くの局と 交信できるかを競っています。東北を中心として関東あ たりまで交信することが出来ますが、世界大会ではアル ゼンチンまで電波を届けたこともありました。

大会は野外で行うことが多いので、アンテナを立てた り事前の準備をしたりするのもアマチュア無線の楽し いところですね。



#### 化学部

学友会化学部は約50人で毎週金曜日に活動してい ます。器具のそろった部室で、カテキン抽出やBZ反応 などそれぞれの実験を行っています。秋の大学祭を最 大の目標とし、その成果の展示と来場者向けの実験の 体験を催すため、その準備も欠かせません。

部長の鈴木陸人さんは「高校の授業とは違い、実験内 容を自分で決めて試行錯誤するのが魅力」と活動の醍 醐味を話します。テーマを自由に設定し実験する、そん な化学の楽しさを多くの人に知ってほしいとの思いで 日々の実験に励んでいます。



# 文化部各部のイベント予定

自主制作 映画上映会	8/13	映画部
2016年度新人公演 「ブラックコメディ」	8/16~21	演劇部
鳴展	9/9~14	美術部
OB落語発表会	9/24	落語研究会
学祭写真展	10/28~30	写真部
学祭書道部展	10/28~30	書道部

第61回定期演奏会	11/5	邦楽部
古典落語発表会	11/9	落語研究会
第167回定期演奏会	12/3	交響楽部
第38回定期演奏会	12/11	吹奏楽部
十二月展	12/13~18	写真部
後期展	12/22~30	美術部
在仙展	3/1~5	美術部

## 報道部って何?

報道部では、年に11回「東北大学新聞」を作成してい ます。今年で50周年を迎えます。紙面の内容は、本学の 先端的な研究やサークル活動の紹介などさまざまです。 それらの中でも「ネタ記事」と呼ばれる記者体当たり企 画は大好評です。これまでに[24時間人生ゲーム]や 「深夜にドロケイやってみた|などバカバカしいことに 全力で挑戦しました。

新聞は各キャンパスのほか、飲食店や公共施設にも 置いていますので、ぜひ手に取ってみて下さい。

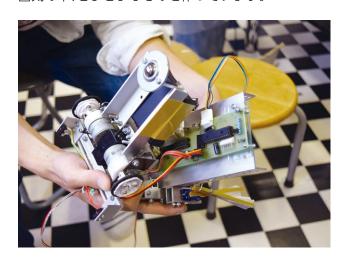


# 発見!おもしろ準加盟団体

#### 工学部自主ゼミナール協議会 (T-semi)

工学部自主ゼミナール協議会の部員は現在30人弱 です。主な活動はロボットの製作です。仙台で行われ る知能ロボットコンテスト、NHK学生ロボコンに向 けて、材料システムゼミナール、自動制御ゼミナール と協力してロボットを作っています。私たちはロボッ トのプログラムをしており、材料システムゼミナール は本体作成、自動制御ゼミナールは電子回路の作成を 担当しています。

物作りが好きな人たちが集まり、和気藹々とした雰 囲気の中、さまざまなものを作っています。



# 都市まちづくり研究会

都市まちづくり研究会(通称"としけん")では、「都 市|や「まちづくり」に関する活動を行っています。た とえば、色々な都市に実際に訪れたり勉強会を開いた りすること。また、地域のまちづくり活動に参加して、 まちづくりの面白さを学び、人とのつながりを形成し ていく活動を行っています。昨年は仙台市地下鉄東西 線の開通に関連して、街歩きマップの作成に携わった り、テレビの取材を受けたりしました。少々マニアッ クな会話が飛び交うこともありますが、その中には新 たな発見が沢山あり、楽しく活動しております。



**■学友会費納入のお願い** 学友会は皆さんの会費で支えられていますので、学友会費の納入にご協力をお願いします。

問い合わせ先

022-795-3983 (活動支援係:教育・学生総合支援センター1階2番窓口)



学友会ホームページ:

トップページから「教育・学生支援」→「学友会・サークル」の順にリンクをたどってください。

